

かえるくんが言いました。

「ぼくは、こう書いたんだ。

『親愛なるがまがえる

くん。ぼくは、きみが

ぼくの親友であること

を、うれしく思っています。

きみの親友、か

える。』」

「ああ。」

がまくんが言いました。

「とてもいいお手紙だ。」

保護者の方へ

この用紙の文章を、もう一枚の用紙にうつす「視写(ししや)」の宿題です。グレー部分は、なぞります。

書いたあとに、「もんだい」を解いて、読み取りの練習をします。

問題の答え：がまくんが かえるくんの 親友だということ。

か				か			あ	した。
「ぼくは、				う				んだ。
「			な	る		か	か	か
			る			か	か	か
			く	ん。		あ	か	か
			ぼく	の				こと
			を、			思	ひ	い
			ます。			あ	か	か
			える。」					
「あ、								
			く	ん		が	言	い
						あ	し	た。
「と、			も					た。」

◇書いた文を読んで、あてはまることばをこたえましよう。
かえるくんがうれしく思っていることは何ですか？

